



はじめに

このマニュアルでは、Cisco Unified CM 内のラインサイド デバイスの Session Initiation Protocol (SIP) の実装について説明します。

「はじめに」には、次のトピックがあります。

- 「対象読者」
- 「マニュアルの構成」
- 「表記法」
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」

対象読者

このマニュアルは、SIP メッセージングを使用し、Cisco Unified CM と統合するアプリケーションまたは製品を開発している、開発業者、ベンダー、およびお客様を対象に説明します。

マニュアルの構成

このマニュアルには、次の章があります。

章	説明
第 1 章「SIP 標準回線インターフェイス」	SIP 回線メッセージおよび規格準拠の概要について説明します。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
boldface フォント	コマンドおよびキーワードは 太字 で示しています。
<i>italic</i> フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。

表記法	説明
{ x y z }	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
boldface screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
<i>italic screen</i> フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
→	この矢印は、例の中の重要な行やテキストを強調するためのものです。
^	^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ヒント

次の情報が問題の解決に役立つ場合があるという意味です。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>